

第5回統合認証シンポジウム・アンケート集計

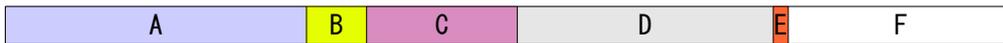
1. あなたの所属を教えてください。

A: 大学(40) B: 自治体など公共機関(0) C: IT系民間企業(28) D: それ以外の民間企業(0) E: その他(1)



2. あなたの職種を教えてください。

A: 教員・研究者(20) B: 組織管理者(4) C: 事務系職員(10) D: 技術系職員(17) E: 学生(1) F: その他(15)



3. あなたが携わっている業務を教えてください（複数回答有）。

A: システム開発(13) B: システム管理・運用担当(32) C: 情報統括担当(7) D: 営業・フィールドサービス(16) E: その他(9)



4. このシンポジウムをどこでお知りになりましたか。

A: 大学情報系センターへの案内(29) B: Webページ(10) C: メールングリスト(15) D: その他(21)



5. あなたの組織では統合認証のような仕組みはありますか。

A: ある(30) B: 部分的に運用している(24) C: 構築中(3) D: 構築を検討している(6) E: ない(5)



6. 今回のシンポジウムは役に立ちましたか。

A: 大変役に立った(26) B: 役に立った(40) C: あまり役に立たなかった(1)



7. 今回のシンポジウムについて、ご意見があればお聞かせください。

- ・非常に面白かった。これからの広がりが楽しみ。
- ・Shibboleth概念とGakuninを再理解する機会になった。Shibbolethの運用にあたっての成功/失敗事例でもっと勉強を進めたいと思った。
- ・学認は他会議でも似たようなプレゼンが多いので、短くまとめてほしい。
- ・学認以外のプレゼンのボリュームが物足りないと思った。
- ・企業プレゼンは良かったが、もっと多くの企業が参加してほしい。
- ・Shibbolethでの保証レベルの話や山形大学のAD連携のはなしなど、新しい情報を得ることが出来ました。
- ・聞いたことのある内容が多かった。
- ・佐賀大学のシステム（現状）についても聞きたかった。
- ・非常に有意義な時間でした。
- ・スマートグリッドへの応用、医療クラウドへの応用など、実世界／社会への展開に向けた新しい試み／検討を知ることができ、大変勉強になりました。
- ・各種SPをもっと詳しく知りたい。

8. 次回開催があれば参加されますか。

A: 参加する(30) B: 内容よっては参加する(34) わからない(3)



9. 次回開催する場合、取り上げてほしい統合認証に係わるテーマはありますか。

- ・次回はNIIまたは山形大学にて開催してはどうか。

- ・Idp+αでLoAの高い運用事例、Shibbolethの冗長化信頼性向上の方法、このシンポジウム発でフェデレーション利用のSP計画など。
- ・LoAの具体的な活用事例
- ・システム構築の話題からシステム運用ノウハウに至るテーマ
- ・他大学の導入事例、課題、全大学の統合認証状況、それをふまえて事務や教務との統合認証がうまくいっているところといてないところの様子が知りたい。
- ・112ビット安全性（暗号、電子署名等の要素技術）への移行問題。
- ・色々な大学の認証基盤の状況
- ・費用等について。
- ・クラウド連携
- ・OpenAM
- ・事務業務の連携について企画してほしい。（会計、調達、契約、決済、課金、就職、就活、入学、入試等）
- ・問題となった事例をききたい。
- ・様々な連携、協調によるイノベーション、それに対する国内研究機関のあり方、今後の日本の発展にどう寄与していくべきか。

このシンポジウムの運営はどうでしたか（複数回答有）。

良い(58) 広報を十分にすべき(4) 対象が曖昧であった(5) 内容が曖昧であった(2)
 時期をかえた方がよい(2) 運営に不手際があった(0)

運営について改善すべき点などご意見があればお聞かせください。

- ・資料に情報基盤センターの広報や概要を入れてはどうでしょうか。
- ・前日にSINET Open Forum があったのもう1日あけてもらいたかった。
- ・受付開始が遅かった
- ・学内に看板がそこここにあり、会場までがわかりやすく来れました。